

佐賀関地域ビジョン会議 通信 第4号

発行：佐賀関地域ビジョン会議事務局

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

地域の皆さんにアンケートを実施いたします。

これまで、市内13地域において、地域の代表者等で構成する『地域ビジョン会議』を設置し、将来のまちづくりに向けた議論を深めるなか、地域の目指すべき将来像やその実現に向けた取組（事業案）がまとまりましたのでお知らせします。

取組（事業案）について地域の皆様にもご意見をうかがいながら、「佐賀関まちづくりビジョン」をとりまとめてまいります。

佐賀関地域の将来像（まちづくりのコンセプト）

来てよし 住んでよし 美しい佐賀関

自然環境豊かで、子どもや高齢者にも優しく、災害も少ない美しい佐賀関を後世に残していくために、より地域の魅力を高め活性化していこうという思いを込めています。

アンケート調査について

◇上記地域の将来像（まちづくりのコンセプト）とその実現に向けた取組事業案（右欄の一覧）について、「佐賀関地域まちづくりビジョン」として、将来のまちづくりに向けた提言をとりまとめるため、地域にお住まいの皆様のご意見を募集しています。

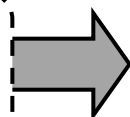
将来像や事業案に対するご意見等を以下の方法でお知らせください。

＜受付期限＞ 平成30年4月16日（月）まで

＜回答方法＞

- ①支所に備え付けのアンケート用紙にご記入のうえ、回収BOXに投函
- ②大分市ホームページの「パブリックコメント」から、応募専用フォームで回答

※アンケート回答フォームへのアクセスは、
右記QRコードも利用できます。



【QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。】

将来像の実現に向けた取組（事業案）一覧

①佐賀関中心部の観光振興（インフラ整備）

支所周辺に観光客が食事を出来る場所や土産店をつくり、駐車場を整備するなど人を呼び込む仕掛けをしてまちを盛り上げる。

②大志生木小学校跡地の活用

- ・アクセス道路の整備と合わせ、グラウンドは公園やテニスコートに、校舎はいこいの場やアーティストのアトリエ・工房などに整備、利用する。合わせて、地域と行政が協力してアートイベント等を実施し、地域のにぎわいにつなげる。
- ・ツールド佐賀関のようなサイクリングイベントを開催し、大志生木小跡を休憩ポイント等の拠点として利用する。

③さまざまな地域資源を生かした人が集まるまちづくり

- ・関崎灯台、関崎海星館などの資源を生かした観光ルートを作り、道路網や案内板等も整備する。
- ・関崎海星館へのプラネタリウム等の設置や学校跡地を活用した青少年の教育拠点の整備を行う。

④高齢者が安心して住めるまちづくり事業

- ・総合病院である佐賀関病院を活用して健康づくりを推進する。
- ・気軽に高齢者が集まれるミニサロンを開催する。

⑤交通弱者対策事業

- ・JRと連携し、幸崎駅から佐賀関半島循環バスを運行する。
- ・バスとJR幸崎駅との接続の利便性向上。
- ・高齢者にもっと出かけてもらうため、ワンコインバスやコミュニティバス、乗合タクシーの運行を行う。

⑥若者も参加する地域まちおこしイベントの実施

NPOや商工会議所のほか、行政も入って多くの人に参加するイベントを実施し、地域のために活動できる若者を育成する。

⑦幸崎駅を中心とした定住化促進事業

- ・高齢者や認知症の方を集めて実施している食事会などの福祉活動を市の支援を受けながら拡充する。
- ・幸崎駅周辺市有地の活用について地域と行政と一緒に協議し、空家、空地の活用や住宅整備を行う。
- ・各校区で「まちづくり協議会」を設立し、市民参画のまちづくりを実施する。

⑧佐賀関港周辺の再開発や整備

- ・佐賀関港から支所周辺までの動線を整備し、買い物場所や釣りスポットをつくる。
- ・自動運転車両を支所まで運行し、人の流れをつくる。

⑨人が集まるまちづくり

- ・早吸日女神社・関崎灯台・海星館から見た早吸の瀬戸・高島など、観光資源をPRするためボランティアガイドと連携したまちづくりを行う。
- ・関あじ・関さばの知名度を向上し、観光客を増やす。

⑩地域のホームページ作成・情報発信

各校区のホームページを作成して、地域の観光資源や名産をPRする。

⑪有害鳥獣の捕獲拡充とジビエ料理への活用

イノシシ等の狩猟免許の規制緩和による捕獲と、ジビエ料理の研究・販売・提供に係る施設等を整備し供給を拡大する。

■問い合わせ：大分市企画部企画課 TEL：537-5603・佐賀関支所 TEL：575-1111